

名称等 コンパクトなまちづくり推進協議会会長賞の受賞について
担当 沼津市 都市計画部 まちづくり政策課
直通 055 - 934 - 4760 内線 2573

1 内容・経緯

沼津市立地適正化計画が、第2回コンパクトなまちづくり大賞において、総合戦略部門コンパクトなまちづくり推進協議会会長賞を受賞し、表彰状と副賞のトロフィーが授与されました。

2 コンパクトなまちづくり大賞について

コンパクトなまちづくり大賞は、地域の創意工夫のもと、コンパクトなまちづくりを推進し、他のモデルとなるまちづくりの取組事例を表彰し、全国に紹介することを目的としたものです。



3 主催・後援

主催：コンパクトなまちづくり推進協議会、一般財団法人都市みらい推進機構
後援：国土交通省

4 受賞理由

立地適正化計画策定にあたり、特に沿岸部での津波などの災害リスクへの対応が課題となっていました。安全・安心のまちづくりを進めるべく、並行して津波対策計画の検討が進められ、津波避難困難地区の設定、日常生活圏である中学校区を単位とした津波避難計画の作成等について、市民による避難行動ワークショップを3年継続して実施することにより市民の理解を深めるとともに、これらの成果を居住誘導区域の設定等に活かしています。こうした、丁寧な取組が評価されました。

5 受賞した自治体

【第1回 コンパクトなまちづくり大賞】

総合戦略部門 国土交通大臣賞 藤枝市（静岡県）

市有地を官民連携で活用した活動・交流拠点づくりや道路空間や駅前広場などを活用した賑わいの創出と回遊向上の取組等既存ストックを活用したまちづくりが優れていると評価されました。

総合戦略部門 コンパクトなまちづくり推進協議会会長賞 西脇市（兵庫県）

将来人口減も踏まえ、限られた区域を中心とした誘導施策に取り組むとしている点や地域資源である「播州織」をキーワードにしたファッション都市構想を策定し産業施策と連携したまちづくりを進めている点が評価されました。

【第2回 コンパクトなまちづくり大賞】

総合戦略部門 国土交通大臣賞 富山市（富山県）

路面電車南北接続事業の完成を控え、『とほ(富歩)活アプリ』（歩数、公共交通利用、イベントの通知や参加等によるポイントの取得等）の開発・運営により、公共交通の利用促進、歩くことによる健康増進(予防医療)、賑わいづくりのきっかけを提供する取組等、分野横断的な施策が展開されている点が高く評価されました。

6 今後のまちづくりに向けて

今回、国土交通大臣賞を受賞した富山市は、富山駅付近で鉄道高架事業と同時に路面電車南北接続化を実施するとともに、中心市街地の活性化を図るなど、公共交通を軸とした拠点集中型のまちづくりに取り組んでいます。

本市においても、立地適正化計画の各種取組を進めることでコンパクトなまちづくりを推進するとともに、富山市同様に、鉄道高架事業等を含む沼津駅周辺総合整備事業を実施し、これらの事業を契機として、駅周辺の都市空間をヒト中心の質の高い空間へと再生を図り、ヒトが居心地良く過ごし、快適に回遊できる魅力的なまちづくりに取り組んでいきます。

コンパクトなまちづくり大賞におけるコンパクトなまちづくり推進協議会会長賞受賞に伴う市長コメント

コンパクトまちづくり大賞は、他のモデルとなるまちづくりを全国に紹介するもので、本市は、立地適正化計画の策定にあたり津波対策の丁寧な取組を反映していることが評価されました。

また、今回、国土交通大臣賞を受賞した富山市は、富山駅付近で鉄道高架事業と同時に路面電車南北接続化を実施するとともに、中心市街地の活性化を図るなど、公共交通を軸とした拠点集中型のまちづくりに取り組んでいます。

本市においても、立地適正化計画の各種取組を進めることでコンパクトなまちづくりを推進するとともに、富山市同様に、鉄道高架事業等を含む沼津駅周辺総合整備事業を実施し、これらの事業を契機として、駅周辺の都市空間をヒト中心の質の高い空間へと再生を図り、ヒトが居心地良く過ごし、快適に回遊できる魅力的なまちづくりに取り組んでいきます。

令和2年12月8日

沼津市長 頼重秀一